

スキトレ企画書

作成日：令和5年11月28日

校名：筑紫神社前校 企画者：山口

活動名：ふたりで協力！全身バランスリレー

本活動の着眼点

既存のスキトレ企画からステップアップできる活動として立案

本人支援5領域とのつながり

健康・生活 認知・行動 運動・感覚
人間関係・社会性 言語・コミュニケーション

生活上の困り感
(実施者に確認して頂きたい内容)

目的・趣旨(OT的視点)

- ・お友達に合わせるのが苦手
- ・距離間をうまくつかめずに物・人と衝突する
- ・動きがぎこちない
- ・姿勢が崩れやすい

- ・協調性を育む
- ・注意機能の向上
- ・ボディイメージの獲得
- ・姿勢保持機能の向上

※この活動を行う前に

- ・頭上に物を乗せて動いてもらう活動として「ポンポンウォーキング」の企画があるため、『ボディイメージの獲得』『衝動性が強い』に対してアプローチする際はそちらの実施を勧める。

活動の概要(実施者に確認して頂きたい内容)

【場所】 活動部屋

【対象者】 年長児～小学生

【人数】 10人前後

【所要時間】 約15分～20分程度

【必要な道具】

- ・頭に乗せる物(お手玉、紙コップ等)
- ・スポーツボール(柔らかいボール)
- ・足を置く場所のマーク(ガムテープ等)

活動の進め方

【進行方法・ルール】

- 1) 活動の物品準備
- 2) 活動の声かけ
- 3) ルール・活動の内容について説明
- 4) 活動開始

【役割:進行・補助】

- 進行：スタッフ①
補助：スタッフ②

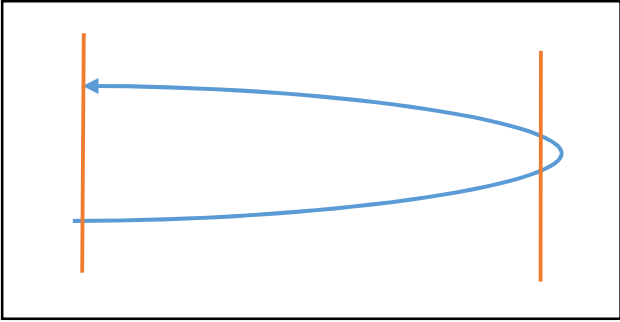
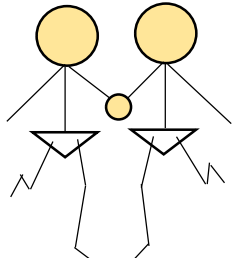
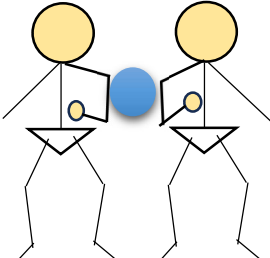
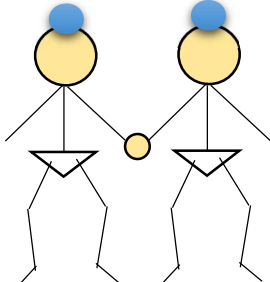
ルール説明

- ① 「足・体・頭」のバランスゲームをお友達と協力して順番に一周ずつ行う。
- ② ボールなど落とした場合、拾ってスタート地点(折り返しの場合はチェックポイント)まで戻る。
- ③ 3周目を終えた時点でゴールとする。

【進行上の留意点】

- ・学年によって体格差があるため、事前にグループを分ける対応を行う。
(各校によって対応は変えてよい)
- ・児童同士の距離間が空いているか。

スキトレ企画書

スタッフの着目点	
・頭上の物に意識を向けることができているか。	・活動中、壁や物に衝突しそうになってないか。
活動を行う上での注意点	
・動く際に児童同士で衝突する可能性がある。	・児童の組み合わせに配慮をする。
難易度の調整	
<p>・児童の年齢が高い場合は、事前に養生テープ(見えやすいテープなら代用可)を床に貼ってもらい、テープ上を歩いてもらうことで足元への注意も増え難易度が向上する。</p> <p>※その際、テープに区切りをつけるとさらに難易度が上がる</p>	
予算	
・頭に乗せる物品(お手玉) ダイソー税込み 110円	
・スポーツボール ダイソー税込み 110円	計 220円
その他	
<p>イラスト例</p>  <p>↑スタート地点 (S) ↑チェックポイント (P)</p> <p>チェックポイントまで行き、スタート地点に戻ってくるまでを一周とする。</p> <p>チェックポイントまで到達した後にミスがあった際はチェックポイントからの再スタートとなる。</p>	
	<p>1周目：手をつないでケンケンバ。</p> <p>チェックポイントまで到達したら1度手を放して振り返る。その後つなぎなおす。</p> <p>バランスが崩れてしまって足並みはずれた場合はSかPに戻る。</p>
	<p>2周目：ボールをお互いの腕で挟んで動く。</p> <p>挟んでいたボールが落ちてしまった場合はSかPに戻る。</p>
	<p>3周目：物を頭上に乗せて手をつないだ状態で動く。</p> <p>乗せていた物を片方が落とす、もしくは手を放した場合はSかPに戻る。</p>